

事業報告書

1 概 況

(1) 総括事項

本市の水道事業は松本地区が大正12年9月に一部給水を開始して以降、合併地区及び簡易水道の統合を経て、現在、松本地区、四賀地区、梓川地区及び波田地区の4地区で水道事業を運営しています。

その中でも松本地区は、豊富で良質な地下水を水源としてきましたが、高度経済成長による急速な水需要拡大を見込み、昭和57年度から松塩水道用水の受水を開始し、将来にわたって良質で安全な水道水を安定して供給できる質の高い水運用が可能となりました。

水道施設整備においては、昭和52年度から老朽化した配水管の改良に着手し、平成28年度から市街地を中心とした老朽配水管改良事業を進めています。また、平成25年度から、松本地区の水道施設耐震化事業に着手し、配水地、水源地及び基幹管路の耐震化を行っています。さらに、市内災害対応病院等の重要給水施設への管路耐震化にも着手しています。

なお、平成20年度から、老朽化が進んだ給水管の取替えについては、局直営工事に加え、民間委託も取り入れて進めています。

また、水運用の中核である集中監視制御設備を平成21年度から中央監視制御システム・遠方監視制御設備更新事業として再整備を進めています。

さらに、低炭素社会の実現に向けた環境負荷軽減に取り組むため、松塩水道用水の本山浄水場からの高低差を利用した小水力発電設備を寿配水地に設置し、令和元年度から、発電を開始するとともに、ウェアラブルカメラの導入等、最新のデジタル技術を活用した水道事業の効率化や合理化を図る「水道DX（デジタルトランスフォーメーション）」を積極的に取り入れています。また、近年頻発する災害に備え、ドローン（小型無人機）の活用も図っています。

事業経営にあたっては、投資計画と財政計画の均衡を図るため策定した松本市水道事業アセットマネジメントや中長期的な経営の基本計画である松本市水道事業経営戦略、また、水道事業の将来像を示す第2期松本市水道ビジョンを推進することにより、持続可能な水道事業の実現に向けて取り組んでいます。

こうした中、令和4年度決算は、給水収益の減、減価償却費等の増により営業損失を計上したものの、長期前受金戻入、企業債支払利息などを含めた当年度の損益は、前年度に続き黒字決算となりました。

しかし、人口減少等に伴う給水収益の減少に加え、現有施設の多くが一斉に更新時期を迎えつつあり、最近では、エネルギーを始めとする物価高騰の影響により事業経費が増加する等、その財源確保が大きな課題となっています。今後は、県が策定した水道広域化推進プランも踏まえながら、引き続き、安全でおいしい水を安定して供給できるよう、松本市上下水道事業経営審議会における審議を通じて、基盤の強化に努めていきます。

なお、当年度の概況は次のとおりです。

ア 給水状況等

(ア) 普及率等

項 目	令和4年度 (a)	令和3年度 (b)	増 減 数 (a) - (b) = (c)	増減率 (%) (c)/(b) × 100
行政区域内人口 (人)	235,720	236,345	625	0.3
給 水 人 口 (人)	234,733	235,336	603	0.3
人 口 普 及 率 (%)	99.6	99.6	0.0	
行政区域内戸数 (戸)	108,573	107,518	1,055	1.0
給 水 戸 数 (戸)	108,104	107,047	1,057	1.0
戸 数 普 及 率 (%)	99.6	99.6	0.0	

(イ) 給水量等

項 目	令和4年度 (a)	令和3年度 (b)	増 減 数 (a) - (b) = (c)	増減率 (%) (c)/(b) × 100
年間総給水量 (m ³)	28,702,751	29,023,270	320,519	1.1
日平均給水量 (m ³)	78,638	79,516	878	1.1
日最大給水量 (m ³)	88,378	85,692	2,686	3.1
年間総有収水量 (m ³)	25,153,159	25,402,162	249,003	1.0
日平均有収水量 (m ³)	68,910	69,595	685	1.0
有 収 率 (%)	87.6	87.5	0.1	

イ 収益的収支の状況 (消費税及び地方消費税を除く)

(ア) 水道事業収益

総額は、5,043,982,796円で、前年度比27,460,160円 (0.5%) の増収となりました。

増収の主なものは、一般会計補助金の増425,752,577円 (1510.4%)、負担金の増10,145,590円 (5.0%) 等です。

(イ) 水道事業費用

総額は、5,028,519,500円で、前年度比200,738,539円 (4.2%) の増額となりました。

増額の主なものは、漏水防止費の増65,874,259円 (16.3%)、減価償却費の増63,167,283円 (3.1%) 等です。

(ウ) 当年度純利益と未処分利益剰余金の処分

以上の結果、当年度純利益は 15,463,296円で、前年度比173,278,379円 (91.8%) の減となりました。

また、前年度繰越利益剰余金348,168,558円に当年度純利益15,463,296円を足した当年度未処分利益剰余金は、363,631,854円となりました。

この当年度未処分利益剰余金については、電力価格を始め、物価高騰による事業経費の増加が今後も見込まれることから、積立ては実施しません。不測の事態に備え、363,631,854円を繰越利益剰余金とする予定です。

ウ 資本的収支の状況 (消費税及び地方消費税を含む)

(ア) 資本的収入

総額は、811,689,448円で、前年度比 107,928,243円 (11.7%) の減収となりました。

減収の主なものは、建設企業債の減115,600,000円 (17.9%) 等です。

(イ) 資本的支出

総額は、2,350,873,937円で、前年度比 753,324,407円 (24.3%) の減額となりました。

減額の主なものは、改良費の減768,074,751円 (33.2%) 等です。

(ウ) 資本的収支不足額の補てん

この結果、資本的収入額が資本的支出額に対して不足する額1,539,184,489円については、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額123,671,866円、当年度分損益勘定留保資金1,415,512,623円で補てんしました。

エ 消費税及び地方消費税予定納付額

当年度予定納付額は、74,430,400円で内訳は次のとおりです。

項 目	合 計 額	内 訳		
		収益的収支	資本的収支	貯 蔵 品
仮受消費税及び地方消費税 (a)	円 397,765,238	円 397,765,238	円 0	円 0
仮払消費税及び地方消費税 (b)	366,421,123	232,465,307	131,711,214	2,244,602
控除対象外仮払消費税 及び地方消費税 (c)	43,086,285	35,046,937	8,039,348	0
予定納付税額 (a) - ((b) - (c))	74,430,400			

オ 建設改良工事の状況

建設改良工事費の総額は、1,361,011,300円であり、対前年度比 668,520,233円減少しました。

工事の内容は次のとおりです。

主要な財源	工事の種類	工 事 費			
		令和4年度 (a)	令和3年度 (b)	増 減 額 (a) - (b) = (c)	増減率 (%) (c)/(b)×100
国庫補助金	老朽配水管改良工事	円 0	円 9,640,000	円 9,640,000	% 皆減
	小 計	0	9,640,000	9,640,000	皆減
企業債	老朽配水管改良工事	276,265,000	62,183,000	214,082,000	344.3
	配水施設耐震化工事	105,644,000	313,709,000	208,065,000	66.3
	送水・配水管耐震化工事	170,401,000	289,399,000	118,998,000	41.1
	小 計	552,310,000	665,291,000	112,981,000	17.0
自己資金	施設設備及び送・配水管等新設工事	10,095,800	9,056,300	1,039,500	11.5
	道路・河川等関連配水管改良工事	211,535,500	157,885,233	53,650,267	34.0
	施設設備及び送・配水管等改良工事	585,266,000	1,170,862,000	585,596,000	50.0
	庁舎整備工事	1,804,000	16,797,000	14,993,000	89.3
	小 計	808,701,300	1,354,600,533	545,899,233	40.3
合 計		1,361,011,300	2,029,531,533	668,520,233	32.9

カ 事務事業の見直し

該当なし

(2) 経営指標に関する事項

令和4年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、総係費及び企業債取扱諸費の減少により、前年度比3.6ポイント減の100.3%となり、健全経営の水準とされる100%を上回っています。また、料金水準の妥当性を示す料金回収率は、前年度比13.2ポイント減の83.5%となり、事業に必要な費用を給水収益で賄える状況とされる100%を下回っています。

一方、償却対象資産の減価償却の状況を示す有形固定資産減価償却率は前年度比1.4ポイント増の58.5%、法定耐用年数を経過した管路延長の割合を示す管路経年化率は前年度比0.8ポイント増の18.2%と年々老朽化が進んできていますが、当該年度に更新した管路延長の割合を示す管路更新率は前年度比0.1ポイント増の0.3%に留まっています。将来の急激な更新需要の増加に備え、今後も健全経営が維持できるよう、財源の確保と計画的な更新に取り組む必要があります。

経営指標の推移

(%)

指 標	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
経常収支比率	107.3	105.4	104.4	103.9	100.3
流動比率	344.3	388.6	408.9	374.9	326.6
料金回収率	100.6	99.0	97.5	97.2	83.9
有形固定資産減価償却率	54.0	54.9	56.4	57.1	58.5
管路経年化率	12.2	13.7	16.3	17.4	18.2
管路更新率	0.3	0.2	0.3	0.2	0.3

(3) 議会の議決事項

提出年月日	議決年月日	件 名	備 考
R 4 . 9 . 5	R 4 . 9 . 26	令和4年度松本市水道事業会計補正予算（第1号）	
	R 4 . 10 . 31	令和3年度松本市水道事業会計未処分利益剰余金の処分 令和3年度松本市公営企業会計決算の認定	
R 5 . 2 . 21	R 5 . 3 . 20	令和4年度松本市水道事業会計補正予算（第2号） 令和5年度松本市水道事業会計予算	

(注1) R 4 . 6 . 6 令和3年度松本市水道事業会計予算繰越計算書（報告）

(4) 行政官庁許認可事項

該当なし

(5) 職員に関する事項

令和5年3月31日現在における上下水道局の職員数は、総勢118人（うち水道事業会計支弁69人、下水道事業会計支弁47人、一般会計支弁2人）で、前年度末と同数となっています。

なお、当該年度末の職員数ならびに職員配置は、次のとおりです。

(単位：人)

職 層 職 組織	参 事		主 幹		主 査			主 査 補	主 任	主 事	技 術 師	事 務 員	技 術 員	会 計 年 度 任 用	合 計	前 年 度 末 職 員 数	当 年 度 増 減
	局 長	課 長	課 長	課 長 補 佐	課 長 補 佐	係 長	主 査										
上 下 水 道 局	1	1	4	16	7	10	19	1	21	3	19		2	14	118	118	-
局 長	1														1	1	-
総 務 課		1		2		2	1		2					3	11	11	-
課 長		1													1	1	-
総 務 担 当				2		2	1		2	[1]				3	10	10	-
営 業 課			2	2	3	2	7		5	2				4	27	27	-
課 長			2												2	2	-
経 理 担 当						2			2					2	6	6	-
料 金 担 当					2		3		1	1				1	8	8	-
給 排 水 設 備 担 当				2	1		4		2	1				1	11	11	-
上 水 道 課			1	7	2	4	7	1	9		12		1	4	48	49	1
課 長			1												1	1	-
上 水 道 計 画 担 当				1					2		1			1	5	5	-
上 水 道 建 設 担 当				2		3	1		1		4			1	12	12	-
水 質 送 水 担 当				2	1	1	3		3		3			1	14	15	1
漏 水 防 止 担 当				2	1		3	1	3		4		1	1	16	16	-
下 水 道 課			1	5	2	2	4		5	1	7		1	3	31	30	1
課 長			1												1	1	-
施 設 計 画 担 当				1		1			1		1				4	4	-
管 路 担 当				2	1	1	2		1		3				10	9	1
宮 沢 浄 化 セ ン タ ー				1					2	1	1			2	7	7	-
両 島 浄 化 セ ン タ ー				1							1		1		3	3	-
水 質 担 当					1		2		1		1			1	6	6	-

(注1) () は一般会計支弁職員数で内数です。

(注2) [] は育児休業職員で外数です。

会計支弁別内訳

(単位：人)

職 層 職 組 織	参 事		主 幹		主 査			主 査 補	主 任	主 事	技 師	事 務 員	技 術 員	会 計 年 度 任 用	合 計
	局 長	課 長	課 長	課 長 補 佐	課 長 補 佐	係 長	主 査								
水道事業会計支弁職員	1	1	1	8	4	5	11	1	14	2	12		1	8	69
損益勘定職員	1	1	1	5	3	2	10	1	12	2	7		1	7	53
資本勘定職員				3	1	3	1		2		5			1	16
下水道事業会計支弁職員			3	8	3	5	7		7	1	7		1	5	47
損益勘定職員			3	6	3	5	7		4	1	6		1	4	40
資本勘定職員				2					3		1			1	7
合 計	1	1	4	16	7	10	18	1	21	3	19		2	13	116

(6) 料金その他供給条件の設定、変更に関する事項

該当なし

2 工 事

(1) 改良工事の概況

ア 送水設備改良工事

(ア) 施設等改良工事

工 事 件 数 3 件

工 事 費 172,381,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度 島内第2水源地 機械設備更新工事	水源地機械設備更新 一式 ・送水ポンプ更新 ・電動弁更新 ・緩閉逆止弁更新 ・次亜塩素注入設備更新	円 91,916,000	R3.6.3	R3～R4 債務負担行為 全体工事費 231,110,000
			R5.3.17	
令和3年度 島内第2水源地 電気設備更新工事	水源地電気設備更新 一式 ・高圧受変電設備更新 ・動力盤類更新 ・現場盤更新	68,002,000	R3.6.7	R3～R4 債務負担行為 全体工事費 145,222,000
			R5.3.17	
令和4年度 島内第1水源地他 流量計更新工事	水源地設備更新 一式 ・送水流量計更新	12,463,000	R4.7.5	
			R5.3.8	

イ 配水設備改良工事

(ア) 配水管付属設備等改良工事

工 事 件 数 8 件

工 事 費 25,663,000円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 原橋減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 100×1基 ・ストレーナ 100×1基	円 3,300,000	R4.6.24	
			R4.11.30	
令和4年度 野口減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 75×1基 ・ストレーナ 75×1基	3,190,000	R4.10.28	
			R5.2.28	
令和4年度 埴原減圧弁排水設備設置工事	減圧弁排水設備設置工事 一式 ・不断水弁 150×1基 ・排水栓 75×1基	3,454,000	R4.9.2	
			R5.1.4	
令和4年度 白川減圧弁排水設備設置工事	減圧弁排水設備設置工事 一式 ・仕切弁 150×1基 ・排水栓 75×1基	2,354,000	R4.12.5	
			R5.3.17	
令和4年度 金井減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 100×1基 ・ストレーナ 100×1基	4,730,000	R4.8.1	
			R5.2.28	
令和4年度 豊泉橋水管橋保全工事	水管橋保全工事 一式 ・保湿剤再設置 1式 ・補剛材再塗装 1式	3,905,000	R5.2.1	
			R5.3.29	
令和4年度 黒川渡(上)減圧弁取替工事	減圧弁取替工事 一式 ・減圧弁 75×1基 ・ストレーナ 75×1基	4,224,000	R4.6.12	
			R4.10.28	
100万円未満工事 1件		506,000	R5.3.10	
			R5.3.15	

(イ) 道路改良工事等他事業工事に伴う配水管布設替工事

工 事 件 数 23 件 配 水 管 延 長 1,560.3 m
 工 事 費 211,535,500 円 消 火 栓 設 置 数 4 基

工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和3年度 国道19号改良工事に伴う 配水管布設替工事	小口径推進泥土圧	700	L= 23.7 m	円 28,501,000	R 4 . 1 . 26	R 3 ~ R 4 債務負担行為 全体工事費 44,385,000
	DIP-GX	250	L= 32.0 m		R 4 . 9 . 30	
令和4年度 国道19号改良工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX	250	L= 31.4 m	8,316,000	R 4 . 9 . 15	
	DIP-GX	100	L= 4.2 m			
	DIP-K	75	L= 1.0 m			
	仕切弁	250	2 基			
令和4年度 (都) 宮淵新橋上金井線 改良工事に伴う 配水管布設替工事	HPPE	150	L= 143.0 m	13,684,000	R 4 . 5 . 25	
	DIP-K	150	L= 1.5 m			
	仕切弁	150	2 基			
令和4年度 公共下水道笹賀分区管渠改築 に伴う配水管布設替工事	DIP-K	100	L= 13.7 m	10,186,000	R 4 . 8 . 30	
	DIP-K	75	L= 17.4 m			
	仕切弁	100	1 基			
	仕切弁	75	1 基			
令和4年度 (都) 内環状北線改良工事に 伴う配水管布設替工事	DIP-GX	100	L= 122.5 m	11,297,000	R 4 . 7 . 25	
	DIP-GX	75	L= 46.7 m			
	仕切弁	100	2 基			
	仕切弁	75	1 基			
令和4年度 市道7003号線改良工事に伴う 配水管布設替工事	HPPE	100	L= 5.4 m	1,001,000	R 4 . 5 . 2	
					R 4 . 7 . 19	
令和4年度 街路事業(都) 松本駅北小松線改良工事 に伴う配水管布設替工事	HPPE	50	L= 12.2 m	1,144,000	R 4 . 9 . 13	
					仕切弁	
令和4年度 丸の内汚水幹線耐震化工事 に伴う配水管切廻し工事	DIP-K	100	L= 3.8 m	1,232,000	R 5 . 2 . 13	
					R 5 . 2 . 24	
令和4年度 丸の内排水区雨水幹線整備 工事に伴う配水管布設替工事	DIP-GX	200	L= 21.3 m	16,962,000	R 4 . 10 . 11	
	ステンレスフレキ管	200	L= 2.0 m		R 5 . 3 . 17	
令和4年度 市道長越1・2号線改良工事 に伴う消火栓移設工事	消火栓移設		1 基	1,122,000	R 4 . 12 . 7	
					R 5 . 1 . 27	
令和4年度 国道143号道路改良工事 に伴う配水管布設替工事	HPPE	100	L= 55.4 m	5,258,000	R 4 . 8 . 4	
	仕切弁	100	2 基		R 5 . 1 . 30	
令和4年度 (一) 大野田梓橋(停)線 改良工事 に伴う配水管布設替工事	HPPE	150	L= 297.6 m	16,742,000	R 4 . 7 . 6	
	HPPE	100	L= 0.5 m			
	仕切弁	150	3 基		R 4 . 12 . 21	

工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和3年度 市道2002号線(中条白板線) 改良工事に伴う 配水管布設替工事	HPPE	150	L= 36.1 m	円 25,696,000	R 3 . 7 . 7	繰越
	HPPE	100	L= 210.4 m			
	仕切弁	150	1 基			
	仕切弁	100	6 基			
	仕切弁	75	4 基			
	消火栓(地下式)		2 基		R 4 . 8 . 1	
令和3年度 市道6028号線改良工事に伴う 配水管布設替工事	DIP-GX	300	L= 330.2 m	円 62,931,000	R 3 . 11 . 24	繰越
	HPPE	75	L= 15.8 m			
	仕切弁	300	4 基			
	仕切弁	75	3 基			
	消火栓(地下式)		1 基			
令和3年度 市道7003号線改良工事に伴う 配水管布設替その2工事	HPPE	100	L= 38.0 m	円 1,188,000	R 4 . 3 . 11	繰越
					R 4 . 5 . 23	
令和3年度 市道沢渡4号線災害復旧工事に伴う配水管布設替工事	HPPE	150	L= 26.1 m	円 1,881,000	R 3 . 7 . 21	繰越
	HPPE	100	L= 0.5 m		R 4 . 7 . 29	
	仕切弁	150	2 基			
100万円未満工事 7件	鋼管	50	L= 91.6 m	円 4,394,500	R 4 . 7 . 11	
	舗装本復旧		A= 53.2 m ²			
	排水設備	20	1 基			
	添架管撤去	75	28 m			
	弁栓類高さ調整		5 か所			
	配水管閉塞		1 か所			

(ウ) 配水管改良工事(出水不良解消)

工 事 件 数 3 件 配水管延長 134.7 m
工 事 費 10,219,000 円

工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工年月日 竣工	備 考
令和4年度 北深志3丁目 出水不良解消工事	HPPE	50	L= 54.2 m	円 3,696,000	R 4 . 5 . 17	
	仕切弁	50	2 基		R 4 . 9 . 29	
令和4年度 県2丁目 出水不良解消工事	HPPE	50	L= 80.5 m	円 5,698,000	R 4 . 11 . 17	
	仕切弁	50	1 基		R 5 . 2 . 9	
100万円未満工事 1件	舗装本復旧		A= 59 m ²	円 825,000	R 4 . 10 . 6	
					R 4 . 10 . 27	

(工) 配水地、加圧所施設等改良工事

工 事 件 数 8 件

工 事 費 194,051,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 千石第2減圧槽 水位調整弁等更新工事	減圧槽水位調整弁等更新 一式 ・水位調整弁更新 ・仕切弁更新 ・開閉台更新 ・仮設減圧槽設置、撤去	円 12,595,000	R4.6.1	
			R5.2.6	
令和4年度 橋倉加圧所 設備改良工事	加圧所設備更新 一式 ・送水ポンプ更新 ・ピット内配管更新 ・動力盤更新 ・計装盤更新	26,290,000	R4.6.14	
			R5.2.28	
令和4年度 今井第2配水地 設備改良工事	配水地設備更新 一式 ・流量調整弁更新 ・流入、配水流量計更新 ・ピット内配管更新 ・制御盤更新	35,739,000	R4.6.15	R4～R5 債務負担行為 全体工事費 91,300,000
			R5.12.15	
令和4年度 美鈴湖系設備改良工事	加圧所流量計更新 一式 ・送水流量計更新	90,530,000	R4.6.29	R4～R5 債務負担行為 全体工事費 272,800,000
			R6.2.29	
令和4年度 神林配水地 薬注設備更新工事	薬注設備更新 一式 ・次亜塩素素注入設備更新 ・滅菌機制御盤更新 ・残留塩素計更新 ・サンプリングポンプ更新	14,300,000	R4.6.15	
			R5.3.8	
令和4年度 千石第2減圧槽 内外装改修工事	減圧槽内外装改修工 一式 ・減圧槽内装改修 ・減圧槽外装改修	4,400,000	R4.6.22	
			R4.11.10	
令和4年度 島内第1水源地他 流量計更新工事	配水施設設備更新 一式 ・配水流量計更新	6,787,000	R4.7.5	
			R5.3.8	
令和3年度 安曇地区榎ノ木配水地 配水流量計更新工事	配水施設設備更新 一式 ・配水流量計更新	3,410,000	R4.3.1	繰越
			R4.12.5	

(才) 配水管布設替改良工事

工 事 件 数 8 件

配水管延長 539.9 m

工 事 費 108,691,000 円

消火栓設置数 3 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 蟻ヶ崎3丁目他配水管 改良工事に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 3,029 m ²	円 34,397,000	R4.5.24	全体工事費 37,026,000
			R4.11.28	
令和4年度 桐2丁目配水管改良工事	HPPE 75 L= 104.0 m 仕切弁 75 3 基	16,610,000	R4.9.22	
			R5.1.23	

工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 第2次配水本管(3-2工区) 耐震化その1工事	HPPE	100	L= 104.0 m	円 6,490,000	R 4 . 7 . 26	全体工事費 53,031,000
	HPPE	75	L= 69.8 m		R 5 . 2 . 28	
	仕切弁	100	1 基			
	仕切弁	75	1 基			
	消火栓(地下式)		1 基			
令和4年度 第2次配水本管(3-2工区) 耐震化その2工事	HPPE	150	L= 10.2 m	11,968,000	R 4 . 7 . 25	全体工事費 63,866,000
	HPPE	75	L= 164.1 m			
	DIP-GX	150	L= 7.8 m			
	DIP-K	150	L= 1.0 m			
	仕切弁	150	2 基			
	仕切弁	75	2 基			
	消火栓(地下式)		2 基			
令和4年度 保福寺橋添架管改良工事 に伴う舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 56 m ²			1,012,000	R 4 . 12 . 28	
					R 5 . 1 . 30	
令和4年度 金山橋水管橋改良工事	HPPE	75	L= 26.8 m	17,039,000	R 4 . 9 . 21	
					R 5 . 2 . 22	
令和4年度 山王橋添架管布設替工事	HPPE	75	L= 38.6 m	19,250,000	R 4 . 8 . 10	
	HPPE	75	L= 13.6 m			
	仕切弁	75	2 基			
令和3年度 第2次配水本管耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 247 m ²			1,925,000	R 4 . 3 . 30	繰越 全体工事費 17,985,000
					R 4 . 8 . 24	

(カ) 基幹管路耐震化工事

工 事 件 数 4 件 配水本管延長 363.3 m
工 事 費 117,128,000 円

工 事 名	工 事 内 容			工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 第2次配水本管(3-2工区) 耐震化その1工事	DIP-NS	450	L= 106.2 m	円 46,541,000	R 4 . 7 . 26	全体工事費 53,031,000
	DIP-GX	400	L= 66.9 m		R 5 . 2 . 28	
令和4年度 第2次配水本管(3-2工区) 耐震化その2工事	DIP-GX	400	L= 189.3 m	51,898,000	R 4 . 7 . 25	全体工事費 63,866,000
	DIP-GX	300	L= 0.9 m		R 5 . 2 . 14	
令和4年度 蟻ヶ崎3丁目他配水管 改良工事に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 433 m ²			2,629,000	R 4 . 5 . 24	全体工事費 37,026,000
					R 4 . 11 . 28	
令和3年度 第2次配水本管耐震化に伴う 舗装本復旧工事	舗装本復旧 A= 2,057 m ²			16,060,000	R 4 . 3 . 30	繰越 全体工事費 17,985,000
					R 4 . 8 . 24	

(中) 施設耐震化工事

工 事 件 数 1 件

工 事 費 105,644,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 寿配水地耐震補強工事	配水地耐震補強工 一式 ・ 場内配管布設替、耐震補強工 ・ 防護コンクリート設置工 ・ 配水流量計更新 ・ 躯体改修工	円 105,644,000	R 4 . 7 . 21	R 4 ~ R 5 債務負担行為 全体工事費 297,000,000
			R 6 . 3 . 15	

(ク) 老朽配水管改良工事

工 事 件 数 6 件 配水管延長 1,775.2 m

工 事 費 276,265,000 円 消火栓設置数 11 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 旭2丁目・北深志2・3丁目 老朽配水管改良工事	HPPE 150 L= 110.2 m	円 39,303,000	R 4 . 7 . 4	
	HPPE 100 L= 286.1 m			
	HPPE 75 L= 44.5 m			
	仕切弁 150 2 基			
	仕切弁 100 8 基			
	仕切弁 75 2 基			
	消火栓 (地下式) 2 基			
令和3年度 開智3丁目・北深志1丁目 老朽配水管改良工事	HPPE 150 L= 179.7 m	円 58,039,000	R 3 . 8 . 30	R 3 ~ R 4 債務負担行為 全体工事費 121,044,000
	HPPE 100 L= 283.2 m			
	仕切弁 150 5 基			
	仕切弁 100 6 基			
	仕切弁 75 3 基			
	仕切弁 50 1 基			
	消火栓 (地下式) 4 基			
令和3年度 本庄・深志老朽配水管 改良工事	HPPE 150 L= 97.3 m	円 46,475,000	R 3 . 10 . 7	R 3 ~ R 4 債務負担行為 全体工事費 100,694,000
	HPPE 100 L= 529.9 m			
	HPPE 75 L= 31.7 m			
	HPPE 50 L= 49.9 m			
	仕切弁 150 6 基			
	仕切弁 100 11 基			
	仕切弁 75 5 基			
仕切弁 50 4 基				
消火栓 (地下式) 4 基				
令和3年度 開智3丁目・北深志1丁目 老朽配水管改良工事	HPPE 150 L= 179.7 m	円 63,005,000	R 3 . 8 . 30	繰越
	HPPE 100 L= 283.2 m			
	仕切弁 150 5 基			
	仕切弁 100 6 基			
	仕切弁 75 3 基			
	仕切弁 50 1 基			
	消火栓 (地下式) 4 基			
令和3年度 本庄・深志老朽配水管 改良工事	HPPE 150 L= 97.3 m	円 54,219,000	R 3 . 10 . 7	繰越
	HPPE 100 L= 529.9 m			
	HPPE 75 L= 31.7 m			
	HPPE 50 L= 49.9 m			
	仕切弁 150 6 基			
	仕切弁 100 11 基			
	仕切弁 75 5 基			
仕切弁 50 4 基				
消火栓 (地下式) 4 基				

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和3年度 里山辺兎川寺老朽配水管 改良工事	HPPE 75 L= 157.2 m	円 15,224,000	R 4 . 2 . 22	繰越
	HPPE 50 L= 5.5 m			
	仕切弁 75 2 基			
	仕切弁 50 1 基			
	消火栓 (地下式) 1 基			

(ク) 下水道管等移設補償費

工 事 件 数 1 件
工 事 費 121,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
100万円未満工事 1件	下水道管移設補償費	円 121,000	R 4 . 6 . 17	
			R 4 . 9 . 28	

(コ) 重要給水施設管路耐震化工事

工 事 件 数 1 件 配水管延長 650.6 m
工 事 費 34,815,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 村井町南2丁目重要給水施設 管路耐震化工事	HPPE 100 L= 650.6 m 仕切弁 100 5 基	円 34,815,000	R 4 . 10 . 11	
			R 5 . 3 . 23	

HPPE 水道配水用ポリエチレン管 HVP 耐衝撃性硬質塩化ビニル管 DIP (K・GX・NS) ダクタイル鋳鉄管
SGP 鋼管 SUS ステンレス鋼鋼管 PE ポリエチレン管

ウ 浄水設備改良工事

工 事 件 数 3 件
工 事 費 92,598,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工年月日	備 考
令和4年度 波田地区 男女沢第2浄水場 圧送ポンプ計測設備更新工事	浄水場設備改良 一式 ・ 圧送ポンプ更新 ・ ポンプ制御盤更新 ・ ろ過池、浄水池水位計更新 ・ 原水、ろ過流量計更新	円 59,158,000	R 4 . 6 . 15	
			R 5 . 3 . 17	
令和4年度 波田地区 男女沢第1浄水場 凝集剤・pH調整剤注入設備 更新工事	浄水場薬注設備改良 一式 ・ P A C 注入設備更新 ・ 苛性ソーダ注入設備更新 ・ 薬注制御盤更新 ・ P A C、苛性ソーダ貯留槽更新	円 29,480,000	R 4 . 6 . 15	
			R 5 . 3 . 17	
令和4年度 波田地区 男女沢第1浄水場 水質計器更新工事	浄水場計測設備改良 一式 ・ 浄水濁度計更新	円 3,960,000	R 5 . 1 . 20	
			R 5 . 3 . 6	

(2) 建設工事の概況

ア 配水設備新設工事

(ア) 配水管新設工事

工 事 件 数 1 件 配水管延長 31.7 m
 工 事 費 1,298,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 里山辺新井開発行為に伴う 水道管新設工事	HPPE 75 L= 31.7 m	円 1,298,000	R 4 . 8 . 8	
			R 4 . 8 . 15	

(イ) 配水設備新設工事

工 事 件 数 5 件
 工 事 費 4,433,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
保福寺簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 一式 1号マンホール 1基	円 1,188,000	R 5 . 2 . 14	
			R 5 . 3 . 31	
五常簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 一式 1号マンホール 1基	1,023,000	R 5 . 2 . 22	
			R 5 . 3 . 31	
矢久簡易流量計ボックス 設置工事	流量計ボックス設置 一式 1号マンホール 1基	1,111,000	R 5 . 2 . 22	
			R 5 . 3 . 27	
100万円未満工事 2件		1,111,000	R 5 . 2 . 13	
			R 5 . 3 . 31	

(ウ) 消火栓新設工事

工 事 件 数 7 件

工 事 費 4,364,800 円 消火栓設置数 4 基

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 村井町南2丁目重要給水施設 管路耐震化工事	消火栓（地下式） 1基	円 1,001,000	R4.10.11	
			R5.3.23	
令和4年度 梓川倭消火栓移設工事	消火栓（地上式）撤去 1基 消火栓（地下式）設置 1基	1,298,000	R4.6.10	
			R4.6.20	
100万円未満工事 5件	消火栓（地下式） 2基 消火栓（地上式） 1基 消火栓（地上式）撤去 1基 舗装本復旧 11㎡	2,065,800	R4.5.20	
			R5.3.17	

(3) 保存工事の概況

ア 原水及び浄水費施工工事

工 事 件 数 8 件
工 事 費 6,831,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
令和4年度 木曾路原浄水場構内整備工事	配水地土砂撤去 一式	円 3,883,000	R4.8.23	
			R4.11.17	
100万円未満工事 7件	仮設取水設備設置 一式 取水堰堤土砂浚渫 一式 導水管保護 一式	2,948,000		

イ 送水費施工工事

工 事 件 数 4 件
工 事 費 3,641,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
三城水源導水管漏水に伴う 護岸復旧工事	護岸復旧工事 一式	円 1,265,000	R4.9.1	
			R4.11.29	
100万円未満工事 3件	次亜塩素注入ユニット取替 一式 水源転石除去 一式	2,376,000		

ウ 配水費施工工事

工 事 件 数 49 件
工 事 費 21,347,150 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
松本地区 神林配水地 北側フェンス取替工事	フェンス取替 一式	円 1,122,000	R4.5.27	
			R4.7.29	
上浅間配水地進入路整備工事	配水地進入路整備 一式	1,111,000	R4.10.27	
			R4.11.21	
上浅間配水地土砂撤去工事	配水地土砂撤去 一式	1,298,000	R4.11.9	
			R4.12.16	
給配水管及び弁栓類 維持管理工事 36件	弁栓類取替及び調整工事 11件 分水栓清掃及び給水管取替工事 7件 止水栓取替工事 18件	15,268,550	R4.4.6	
			R5.3.24	
100万円未満工事 10件	配水地構内整備 一式 倒木及び枯損危険木処理 一式	2,547,600		

工 漏水防止費施工工事

工 事 件 数 165 件

工 事 費 157,099,800 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
他事業関連 15件	給水管 20 62 力所	円 18,285,300	R 4 . 7 . 7	繰越 2 件
	25 10 力所 メータボックス高さ調整 2 力所		R 5 . 3 . 22	
配水管改良関連 給水管取替工事 10件	給水管 20 317 力所	77,836,000	R 3 . 8 . 30	繰越 3 件
	25 28 力所		R 5 . 3 . 23	
	30 1 力所			
出水不良関連 給水管取替工事 2件	給水管 20 6 力所	1,551,000	R 4 . 5 . 17	
	25 1 力所		R 5 . 2 . 9	
給配水管漏水修理工事 136件	配水管漏水修理工事 20 件	58,646,500	R 4 . 4 . 6	
	給水管漏水修理工事 116 件		R 5 . 3 . 24	
給水管等移設工事 2 件	不明水栓撤去工事 2 件	781,000		

(4) 庁舎整備工事の概況

工 事 件 数 1 件

工 事 費 1,804,000 円

工 事 名	工 事 内 容	工 事 費	着工 竣工 年月日	備 考
松 本 市 上 下 水 道 局 冷 温 水 循 環 ポ ン プ 更 新 工 事	冷温水循環ポンプ更新工事 一式	円 1,804,000	R 4 . 9 . 2	
			R 5 . 2 . 28	

(5) 土地取得の概況

取得施設 6カ所 取得面積 1,267.26 m²
 取得価格 20,279,808円

用途	所在	取得面積	取得価格	契約年月日 引継年月日	備考
安曇地区 水道施設（番所減圧槽）用地	安曇3992番12	m ² 21.69	円 101,574	R 4 . 5 . 27	
松本地区 島内第1・第2水源送水管路 耐震化事業用地	宮淵3丁目1108番2	14.86	240,732	R 4 . 6 . 30	
松本地区 島内第1・第2水源送水管路 耐震化事業用地	宮淵3丁目1111番2	159.61	2,585,682	R 4 . 6 . 30	
松本地区 島内第1・第2水源送水管路 耐震化事業用地	宮淵3丁目1106番1	1,042.03	16,880,886	R 4 . 6 . 30	
松本地区 島内第1・第2水源送水管路 耐震化事業用地	宮淵3丁目1112番	14.52	235,224	R 4 . 6 . 30	
松本地区 島内第1・第2水源送水管路 耐震化事業用地	宮淵3丁目1110番2	14.55	235,710	R 4 . 6 . 30	

3 業 務

(1) 業 務 量

ア 水源地・配水地における業務量

区 分		給 水 量			電力使用量	塩素注入量	
		m ³ /年	m ³ /日	比 率	kwh/年	kg/年	
松 本 地 区	松 塩 水 道 用 水	茶臼山配水地	2,672,909	7,323	10.8%		
		妙義配水地	4,404,884	12,068	17.8%		
		藤井配水地	1,638,582	4,489	6.6%		
		並柳配水地	5,856,939	16,046	23.7%		
		寿配水地	4,591,334	12,579	18.6%		
		松原配水地	1,183,555	3,243	4.8%		
		今井第1配水地	407,627	1,117	1.7%		
		今井第2配水地	2,161,156	5,921	8.8%		
	小 計	22,916,986	62,786	92.8%			
	自 己 水 源	島内第1水源地	566,286	1,553	2.3%	202,693	263
		島内第2水源地	0	0	0.0%	9,726	0
		源地水源地	86,970	238	0.4%	53,806	56
		芳野町第2水源地	361,119	989	1.4%	146,547	188
		大久保第1水源地	373,816	1,024	1.5%	245,568	302
		大久保第2水源地	375,507	1,029	1.5%	68,315	
三城浄水場		8,533	23	0.1%	32,382	22	
小 計		1,772,231	4,856	7.2%	759,037	831	
合 計	24,689,217	67,642	100.0%	759,037	831		
四 賀 地 区	自 己 水 源	太ノ田浄水場	1,490	4	0.2%	4,391	1
		月沢・金山浄水場	543,187	1,488	84.0%	164,808	300
		大沢浄水場	68,906	189	10.7%	30,077	78
		水上浄水場	32,969	90	5.1%	29,910	102
		合 計	646,552	1,771	100.0%	229,186	481
梓 川 地 区	自 己 水 源	金松寺浄水場	43,153	118	2.4%	39,520	32
		小室浄水場	430,814	1,181	24.2%	49,329	590
		横沢水源地	414,477	1,136	23.1%	233,759	162
		南大妻第1水源地	215,365	590	12.0%	223,454	89
		南大妻第2水源地	235,473	645	13.1%	83,214	110
		乗鞍水源	21,372	59	1.2%	60,370	31
		番所水源	107,665	295	6.0%	19,768	47
		イラクボ沢水源	80,414	220	4.5%	4,097	35
		稲核水源	37,908	104	2.1%	21,007	20
		島々浄水場	50,320	138	2.8%	19,567	41
		木曾路原浄水場	19,098	52	1.1%	30,663	33
		川浦水源	1,851	5	0.1%	2,256	1
		保平浄水場	16,904	46	0.9%	13,632	15
		寄合渡浄水場	105,045	288	5.9%	18,595	45
駒ヶ原浄水場	9,281	25	0.5%	45,435	12		
入山浄水場	2,289	6	0.1%	7,283	3		
合 計	1,791,429	4,908	100.0%	871,949	1,266		
波 田 地 区	自 己 水 源	男女沢第1浄水場	1,563,783	4,284	99.2%	181,635	878
		男女沢第2浄水場					
		竜島浄水場	4,575	13	0.3%	10,755	6
		中下原浄水場	7,195	20	0.5%	7,897	5
		合 計	1,575,553	4,317	100.0%	200,287	889
全 地 区 合 計		28,702,751	78,638		2,060,459	3,467	

イ 給水業務

(ア) 給水量内訳

区 分	給水量 (A)	有 効 水 量			無効水量	有効率 (B) / (A)	有収率 (C) / (A)
		総 数 (B)	有収水量 (C)	無収水量			
令和4年度	28,702,751 ^{m³}	25,900,821 ^{m³}	25,153,159 ^{m³}	747,662 ^{m³}	2,801,930 ^{m³}	90.2%	87.6%
令和3年度	29,023,270	26,163,651	25,402,162	761,489	2,859,619	90.1	87.5
比較増減	320,519	262,830	249,003	13,827	57,689	0.1	0.1

(イ) 用途別有収水量

区 分	総 数	一 般 用	浴場営業用	臨 時 用	共 用	分 水 用
令和4年度有収水量 (m ³)	25,153,159	25,122,226	26,004	4	0	4,925
構 成 比 (%)	100.0	99.9	0.1	0.0	0.0	0.0
令和3年度有収水量 (m ³)	25,402,162	25,373,015	25,227	69	0	3,851
比較増減	249,003	250,789	777	65	0	1,074

(ウ) 普及状況

区 分	行政区域内 (A)		計画給水区域内 (B)		現在給水 (C)		普 及 率			
							(C) / (A)		(C) / (B)	
	戸 数	人 口	戸 数	人 口	戸 数	人 口	戸 数	人 口	戸 数	人 口
令和4年度	108,573	235,720	108,379	235,366	108,104	234,733	99.6%	99.6%	99.7%	99.7%
令和3年度	107,518	236,345	107,324	235,979	107,047	235,336	99.6	99.6	99.7	99.7
比較増減	1,055	625	1,055	613	1,057	603	0.0	0.0	0.0	0.0

(エ) 給水栓数・戸数・人口

区 分	給 水 栓 数			給 水 戸 数			給 水 人 口		
	令和4年度	令和3年度	増 減	令和4年度	令和3年度	増 減	令和4年度	令和3年度	増 減
総 数	118,003	116,937	1,066	108,104	107,047	1,057	234,733	235,336	603
一 般 用	117,981	116,915	1,066	108,089	107,032	1,057	234,691	235,294	603
浴 場 営 業 用	15	15	0	15	15	0	42	42	0
臨 時 用	2	2	0	-	-	-	-	-	-
共 用	0	0	0	0	0	0	0	0	0
分 水 用	5	5	0	-	-	-	-	-	-

給水栓数は年度末の調定件数で算出しています。

(2) 事業収入に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
	円	%	円	%	
水道事業収益	5,043,982,796	100.0	5,016,522,636	100.5	有収水量 1 m ³ 当たりの 水道料金 148円87銭
営業収益	4,023,897,880	79.8	4,403,391,699	91.4	
給水収益	3,744,619,527	74.2	4,130,826,562	90.7	
受託工事収益	24,474,224	0.5	24,346,400	100.5	
分担金及び負担金	246,415,937	4.9	240,083,799	102.6	
その他営業収益	8,388,192	0.2	8,134,938	103.1	
附帯事業収益	19,546,396	0.4	20,519,510	95.3	
売電事業収益	19,546,396	0.4	20,519,510	95.3	
営業外収益	999,796,001	19.8	591,412,519	169.1	
受取利息及び配当金	2,813,832	0.1	3,754,385	74.9	
他会計補助金	453,941,042	9.0	28,188,465	1,610.4	
長期前受金戻入	541,233,850	10.7	553,702,754	97.7	
その他雑収益	1,807,277	0.0	5,766,915	31.3	
特別収益	742,519	0.0	1,198,908	61.9	
固定資産売却益	0	0.0	288,908	皆減	
過年度損益修正益	2,519	0.0	0	皆増	
その他特別利益	740,000	0.0	910,000	81.3	

(3) 事業費に関する事項

科 目	金 額	構成比	前年度金額	前年度比	備 考
	円	%	円	%	
水道事業費用	5,028,519,500	100.0	4,827,780,961	104.2	有収水量 1 m ³ 当たりの 給水原価 177円34銭
営業費用	4,871,754,401	96.9	4,675,145,394	104.2	
原水及び浄水費	124,500,383	2.5	108,502,156	114.7	
送水費	1,389,277,446	27.6	1,400,415,758	99.2	
配水費	201,304,853	4.0	189,283,844	106.4	
漏水防止費	470,226,771	9.4	404,352,512	116.3	
量水器費	80,717,500	1.6	79,048,502	102.1	
受託工事費	13,456,409	0.3	13,320,669	101.0	
業務費	286,431,808	5.7	261,810,661	109.4	
総係費	188,447,650	3.7	155,425,958	121.2	
減価償却費	2,086,491,125	41.5	2,023,323,842	103.1	
資産減耗費	30,900,456	0.6	39,661,492	77.9	
附帯事業費用	10,552,955	0.2	10,059,921	104.9	
売電事業費用	10,552,955	0.2	10,059,921	104.9	
営業外費用	143,593,676	2.9	139,900,877	102.6	
支払利息及び 企業債取扱諸費	108,540,439	2.2	124,350,605	87.3	
雑支出	35,053,237	0.7	15,550,272	225.4	
特別損失	2,618,468	0.0	2,674,769	97.9	
固定資産売却損	691,801	0.0	0	皆増	
過年度損益修正損	1,926,667	0.0	2,674,769	72.0	

(4) その他主要な事項

該当なし

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

契約年月日	契約金額	契 約 の 内 容	契 約 先
R4.4.1	219,890,000 ^円	令和4年度 老朽給水管取替業務委託	松本市水道事業協同組合
R4.6.29	272,800,000	令和4年度 美鈴湖系設備改良工事	甲信商事(株)
R4.7.21	297,000,000	令和4年度 寿配水地耐震補強工事	甲信商事(株)
R5.1.18	287,100,000	水運用監制御及び施設維持管理業務委託 (長期継続契約：3年 4年度支払額0円)	メタウォーター(株)
R5.2.1	161,700,000	令和4年度 (都) 中条白板線改良工事に 伴う配水管布設替工事	松本土建(株)

(2) 企業債同意額及び借入状況

ア 令和4年度企業債の借入状況は次のとおりです。

(ア) 建設企業債

a 企業債同意及び借入状況

事業名	同 意 額	同意年月日	借入先及び借入金額	借入年月日	備 考
上水道事業	千円 令和3年度同意 782,400	R3.9.30 3市町村第483号 R4.3.22 3市町村第839号	財務省財政融資資金 47,000千円 地方公共団体金融機構 69,400千円	R5.3.27 R5.3.30	R3年度起債 繰越分
上水道事業	602,100	R4.9.30 4市町村第553号 R5.3.24 4市町村第1082号	地方公共団体金融機構 422,600千円 (残額119,700千円はR5年度借入予定)	R5.3.30	不用額 59,800千円

b 借入条件

借 入 先	利 率	償 還 方 法	償還期日	償還終期	備 考
財務省財政融資資金 (令和3年度起債繰越分)	1.300%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月1日 3月1日	R35.3.1	借入額 47,000千円
地方公共団体金融機構 (令和3年度起債繰越分)	1.300%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R35.3.20	借入額 69,400千円
地方公共団体金融機構	1.300%	半年賦元利均等 30年償還 (内1年据置)	毎年9月20日 3月20日	R35.3.20	借入額 422,600千円

イ 令和4年度の企業債償還状況は次のとおりです。

借入先	借入 総件数	償還元金		支払利息		合計
		該当件数	金額	該当件数	金額	
財務省財政融資資金	件 79	件 78	円 435,120,285	件 78	円 50,746,471	円 485,866,756
地方公共団体金融機構	78	69	334,854,478	76	57,793,968	392,648,446
合計	157	147	769,974,763	154	108,540,439	878,515,202

(注1) 企業債借入総件数157件のうち、償還元金については10件が据置期間内であり、支払利息については3件が令和5年度以降支払いとなるため、当年度の支払いはありません。

5 附帯事項

(1) 給水工事の概況

ア 修理及び維持管理件数

区 分	公 道 部 分		宅 地 内 部 分		合 計
	無 料	有 料	無 料	有 料	
上下水道局	95 件	2 件	27 件	2 件	126 件

イ 量水器の取扱について

新設開栓	再 開 栓	口径変更	取 替	合 計
1,695 件	126 件	63 件	13,779 件	15,663 件

ウ 取替の内訳

区 分	直 営	委 託 等	合 計
検 定 満 了	0 件	13,765 件	13,765 件
故 障 等	14	0	14
合 計	14	13,765	13,779

6 その他

(1) 決算日後に生じた企業の状況に関する重要な事実

該当事実なし

(2) その他

該当事実なし

